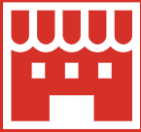


# 神戸大学生協 六甲台第2キャンパス 留学生の食環境改善に向けた取り組み



[店舗]

## 取り組み概要

日時：2023/6/12に再オープン  
場所：LANS HALAL Vege Dining  
組合員の反応：  
1日90~100名ほどが利用。留学生だけでなく日本人学生の利用も見られた。

背景や概要：神戸大学に多数在籍する留学生が健康な食生活を送れるように生まれた取り組み。留学生の声をもとに、食堂運営に強い神大生協ならではの気遣いと工夫がたくさん見られた。

安心した学びと交流のため、食生活を守る

### POINT.1

### 留学生向け食堂が生まれた背景



神戸大学には900名ほどの留学生が在学しており、中には、食事・食材に制限のある学生も少なくありません。神大生協では、そういった学生の健康な食生活を守るために、2016年に、食堂の1つをハラルフード専門店にしました。専門店とすることで、厳しい制限を抱える学生も安心して利用できています。

また、ハラルはベジタリアンやビーガン、グルテンフリーといった、他の食ルールにも重なるため、この4つのメニューを展開することになりました。

### POINT.2

### メニューへのこだわり

提供しているメニューは、全て神大生協オリジナルです。開発にあたっては、実際に食制限を抱える学生からの聞き取りを行い、試食を経て提供に至っています。

また、飽きずに利用してもらえるように、日替わりメニューの提供にもこだわっています。

掲示しているメニューには、食ルールが一目でわかるように、カラフルなアイコンを表示する工夫がされています。



### POINT.3

### 店舗におけるこだわり



留学生利用が多いことを想定している食堂であるため、詳細な利用手順を掲載している点が特徴的です。数字も用いることで、わかりやすい説明となっています。

また営業終了後は、日本人学生と留学生が同じ空間でコミュニケーションを取れるように、自由に利用できるスペースとしてホールを開放しています。食文化を起点としてつながりを作れる場となるような工夫になっていました。